

# 花とみどりと笑顔

平成29年 1月11日  
上田市立北小学校  
学校だより NO 12

## あけましておめでとうございます

### ～48日間の3学期のスタート～

1月10日、48日間の3学期がスタートしました。

各クラスの様子を聞きますと、特に大きな病気や事故もなく、家庭でのふれあいや、年末年始ならではの行事をしっかりと味わった楽しい休みになったようです。よい時間を過ごせたことにより、十分エネルギーをためられたことが、子どもたちの、3学期を前向きに頑張ろうとする初日の様子から伝わってきたとのこと。

わずかな登校日数の中に、学習・学級学年のまとめがあり、密度の濃い日々が続く3学期。引き続き、子どもたちがよい学びの日々を送れるよう、子どもたちの体や心の様子に留意していただきますようお願いいたします。

学校では、来年度に向け、以下の点に取り組んでいきます。

○社会において自立的に生きる力を育成していくため、「グランドデザイン」を基に、来年度に向けた教育計画を立てていきます。「現状維持」を大切に考えるのではなく、「取捨選択」を大事にし、教育目標の達成に向け、鋭角的に活動していけるような学校体制をつくっていきたくと考えています。

そのために、

○「北小応援団」の充実に向け、準備をしていきます。地域の方と協働して子どもを育てていくための、よりよい仕組みづくりをすすめていきます。

○北小、三つの凡事「机上を整理して帰宅する、教室の黒板に次の日の児童に向けたメッセージを残す、学級だよりを出す（2週に一回以上）」の徹底をしていきます。そこを通し、我々の、児童に真正面から向かい合うための姿勢を確認していきます。

○授業改善をすすめます。福井大学の宮下准教授による研修会も予定しています。（後述）

○よりよい「別れ」に向けた、学習活動のまとめを進めていきます。人、場、時…様々なものとのよりよい「別れ」を迎えられるように、一日一日を大切に過ごしていきます。

今年もよろしくお祈りいたします。

## 3学期始業式より

3学期の初日は、朝清掃に続き、体育館で3学期の始業式を行いました。

最初に、1年生代表3人から「3学期頑張りたいこと」についての発表がありました。

・私は二学期整理整頓ができませんでした。鉛筆を筆箱に入れなかったので、気をつけてみたいと思います。授業の時間に必要のない話をしてしまったので、それも直したいです。～

・私は三学期に頑張りたいことが二つあります。一つ目は逆上がりです。どうしてかという、「前回り」や「布団干し」はできるけど、逆上がりはどうしてもできないからです。だから頑張って練習したいです。～

・私は三学期に頑張りたいことは、四つあります。一つ目は、引き算をがんばりたいです。どうしてかという、引き算がもっと難しくなるからです。



その後、学校長から講話がありました。

「1年生の皆さんのがんばりたいことの発表、はっきり大きな声で、理由までつけて言えました。皆さんががんばりたいことをもって、学校に来たということがよくわかりました。雪遊びをしている皆さんからも『よしやるぞ』というという気持ちを感じられました。そんな皆さんを、とても大事に思う気持ちが強くなりました。」

「今年は『酉年』です。今まで努力してきたことが実る年です。日本には約540種類、世界では約9000種類の鳥がいます。学校へ来ると、大変寒い中、鳥がえさをついばんでいる音が聞こえます。鳥も寒い中一生懸命頑張っていることがわかりました。同じく寒い中、がんばっている北小の皆さん、校歌にあるように、理想をめざし道一筋に頑張ってほしいと思います。」

「3学期は48日です。大事なまとめの時期であるとともに『さよなら』の学期です。学習のまとめをして、今までお世話になった教室を巣立っていきます。特に6年生にとっては、あと48日間をどう過ごすかが大事になってきます。『48日の時、人、場、ものを惜しむ』ことを大切に、最後の時を想い、道一筋に努力していきましょう。

『皆さんはすごい。がんばるからすごい』3学期、みんなでがんばりましょう。」



その後、校歌を全校で歌い、会を閉じました。会場への入場態度や話を聞く姿勢、1年生のはきはきとした発表、学校長の問いかけに一生懸命応えようとする姿。子どもたちの、落ち着いた前向きの様子を見て、3学期の素晴らしいスタートを切ることのできた式になったと思いました。

## よく学び

### 「全国学力・学習状況調査」の結果から 授業改善の見通しをもつ3学期に

本校では、学年研究体制をとり、一人ひとりの力を伸ばすための授業改善に取り組んでいるところは、これまでも学校便り等でお伝えしてきたところです。

3学期は、来年度もにらみながら、本校児童一人ひとりの学力をどう捉え、どういった授業改善に取り組むべきか、以下に示します今年度の全国学力・学習状況調査、また、各学年で実施した CRT 等の具体的な資料を基に、福井大学の宮下准教授の指導をいただきながら研修をする予定です。



#### <本年度 6学年で行った「全国学力・学習状況調査」から>

##### I 学力調査より

##### 1 全体の傾向として

(1) 国語 A (主として知識) 以外は、全国・県と同等または上回っている。国語 A も県平均は下回ったものの全国を上回っている。

(2) 国語・算数とも B (主として活用) が、全国・県を上回っている。

##### 2 各教科の傾向

(1) 国語

- ・ B (主として活用) がどの領域も全国・県を上回っている。
- ・ A (主として知識) は、「読むこと」が全国・県を上回ったが、「書くこと」「話すこと・聞くこと」が、県平均を下回っている。

## (2) 算数

- ・ B (主として活用) は、算数のどの領域も、全国・県を上回っているかほぼ同じである。また、A (主として知識) ,B (主として活用) とともに、「数と計算」は、全国・県を上回っている。A (主として知識) の「量と測定」は、県平均よりもかなり低くなっている。

## 3 現在の時点で大切だと認識していること 今後の研修でより具体的にしていこう予定!

### (1) 国語に関して

「目的や意図に応じて、収集した情報を関係付けながら話し合うこと」

「表現の仕方をよりよくするために助言すること」

が課題となる。課題解決のために

①情報を収集して考えをまとめる場面で、目的に応じて情報を関係付ける学習を充実させる。

②書いたものを発表し合い、表現の仕方に着目して助言し合う学習を充実させる。

### (2) 算数に関して

「単位量当たりの大きさを求めること」

「三角形の底辺と高さの関係を理解すること」

「2つの表をもとに示された事柄を読み取ること」

が課題となる。課題解決のために、

①数直線などの図や既習の除法の意味と関連付けて、単位量当たりの大きさを求める式の意味を理解させる学習を大切にする。

②面積を求めるために必要な長さを理解する学習を充実させる。

③表やグラフから読み取ったことを日常生活の問題解決に生かす学習を充実させる。

## 2 学習状況調査より

○朝食をほとんど食べてこない児童が学年内に数名いる。改善を要する。

○メディアやゲームに接する時間が長い児童がいる一方で、新聞や本を読む児童も多い。

○半数以上の児童が「自分にはよいところがある」と答え、「どちらかと言えばそう思う」を含めるとほとんどの児童の自己肯定感が高いことがわかる。また、「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」「人の役に立つ人間になりたい」が、県・全国より高い数値になっており、人としてより良く生きようとする気持ちが育ってきていることがわかる。

○学習意欲や規範意識については、全国に比べやや低い数値になっているが、学校に来ることが楽しいと感じている児童が「どちらかといえば」も含めると8割以上いたり、「新しい問題に出会うと解きたくなる」児童が半数以上いたり、「失敗を恐れず挑戦する」児童が全国・県平均を大きく上回っていたりすることから、前向きに物事に取り組もうとする力が児童の中に育ってきていることが感じられる。日頃の授業の中で、自分の考えを発表する機会、場を多く設定していくことや、ねらいやめあてを明確にして子どもたちが自ら考え動く授業づくりをしていくことで、こういった児童の意欲、積極性を「学力」に結び付けていけるのではないかと考える。

この調査で「測定」できるのは、学力の特定の一部です。「数値」に一喜一憂することなく、子どもたちに本物の学力を身に付けさせられるような授業づくりを我々はしていかななくてはならないと考えています。

「基礎とは、子どもに既成の学力を強いることではなく、目を輝かせ、喜びをもって心身を躍動

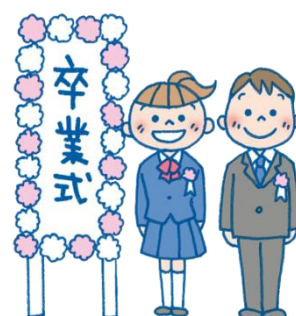
させるエネルギーを育てること」

「学力とは教え込まれた知識の断片の集積量ではなく、自ら学ぶ力の強さ」

この基本を大切に、子ども自らが「目を輝かせ」意欲をもって取り組み、自らがもった課題を最後まで追究し尽くせるような「強さ」を育てられるような授業づくりをしていくための研修を重ねていきたいと考えます。

## 3学期の主な予定

- |    |        |          |                   |
|----|--------|----------|-------------------|
| 1月 | 12日(木) | 4年       | 理科創造館学習           |
|    | 17日(火) | 6年       | 発育測定              |
|    | 18日(水) | 5年       | 発育測定              |
|    |        |          | 城北支会 P 連総会        |
|    | 19日(木) | 4年       | 発育測定              |
|    | 20日(金) | 4・5・6年   | スキー教室(峰の原高原スキー場)  |
|    | 21日(土) | 合唱部      | ボーカルアンサンブルフェスティバル |
|    | 24日(火) | 3年       | 発育測定              |
|    | 25日(水) | 2年       | 発育測定              |
|    | 26日(木) | 6年児童・保護者 | 第三中学校体験入学・説明会     |
|    |        | 1年       | 発育測定              |
| 2月 | 1日(水)  | 2・3年     | スケート教室(市民の森スケート場) |
|    | 2日(木)  |          | 来入児保護者会③          |
|    | 3日(金)  | 児童会立会演説会 | 児童会長選挙            |
|    | 6日(月)  |          | 学校評議員会②           |
|    | 7日(火)  | 5年       | 参観日               |
|    | 9日(木)  | 1年       | 参観日               |
|    | 11日(土) |          | 管楽器アンサンブル交歓会      |
|    | 13日(月) |          | 児童総会              |
|    | 14日(火) | 2年       | 参観日               |
|    | 15日(水) |          | P T A 代議員会        |
|    | 16日(木) | 3年       | 参観日               |
|    | 21日(火) |          | なかよし参観日           |
|    | 23日(木) | 4年       | 参観日               |
|    | 27日(月) |          | なかよし個別懇談(～4日)     |
|    | 28日(火) | 6年       | 参観日               |
| 3月 | 3日(金)  | 6年生      | を送る会              |
|    | 15日(水) |          | 終業式 <中学校卒業式>      |
|    | 16日(木) |          | 卒業式               |



### 学校から

○転出予定が生じてきたり、転入児童の情報が入ったりしましたら、至急ご連絡ください。

来年度のクラス編成について準備をする時期となりました。すでに、個人懇談会等で確かめさせていただいていますが、今後、転勤等の都合で転校することになる方も出てくると思います。少しでも可能性がありましたら、担任にお知らせください。

(文責 教頭 甘利尚之)